

## 獣医核医学作業部会中間報告資料

第1回 平成17年2月23日

第2回 平成17年3月22日

第3回 平成17年4月13日(予定)

(作業部会メンバー)

石田 信繁 日本中央競馬会競走馬総合研究所  
企画調整室上席調査役

伊藤 伸彦 北里大学獣医畜産学部獣医学科教授

織間 博光 日本獣医畜産大学獣医学部獣医学科教授

柴田 徳思 日本原子力研究所特別研究員

# 獣医療における放射線障害防止規定の追加 (獣医核医学作業部会における検討経緯)

1. 獣医療法施行規則において、従来の診療用X線装置に関する規定に加え、

診療用高エネルギー放射線発生装置、診療用放射線照射装置、診療用放射線照射器具、放射性同位元素装備診療機器、診療用放射性同位元素(RI)、陽電子断層撮影(PET)診療用放射性同位元素を備えた場合に届出を義務付けることとし、放射線障害防止のため、施設の構造基準等を検討。

2. 規定内容については、基本的に医療現場における使用と同等の安全性が担保されるよう医療法に準じて検討。

獣医療法施行規則改正(案)等の作成を検討。

3. 規則改正案等における留意点

届出事項に、「放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律」の許可事業所の許可番号及び取扱主任者を規定。

装置等の使用室の構造基準については、獣医療の実態を勘案し、出入口は一か所のみとする規定を除外。

RI診療の実施に伴い発生する獣医療用放射性廃棄物については、医療用廃棄物と同様に、大臣が指定する業者に委託できることとする。

# 届出の内容

は医療法の規定と異なる部分

	型式、 台数等	定格出力	構造設備 予防措置	獣医師 氏名経歴	許可番号 主任者氏名	その他
X線装置					×	-
診療用高エネルギー 放射線発生装置						-
診療用放射線 照射装置		×				装備するRIの種類及び数量。
診療用放射線 照射器具	( )	×				装備するRIの種類及び数量。 RIの物理学的半減期が30 日以下の場合、RIの年間 使用予定種類及び数量。 RIの最大貯蔵予定数量及 び一日の最大使用予定 数量
RI装備診療機器		×				装備するRIの種類及び数量。
診療用RI又は 陽電子断層撮影 診療用RI		×			(医薬品のみ を扱う場合を 除く。)	診療用RI及び陽電子断層撮 影診療用RIの年間使用予定 種類、形状及び数量。 最大貯蔵予定数量及び三月 間の最大使用予定数量。

# 使用室の基準

は医療法の規定と異なる部分

	遮へい (1mSv/週)	標識	耐火 不燃	使用 表示	排水 排気	その他
X線診療室			×	×	×	(使用室に操作場所を設けることは可。) 使用時にその旨を表示しなくてはならない。
診療用高エネルギー放射線発生装置使用室			×	(自動)	×	使用室内に操作場所を設けない (出入口を一箇所に限定しない。)
診療用放射線照射装置使用室				(自動)	×	(出入口を一箇所に限定しない。)
診療用放射線照射器具使用室			×		×	(出入口を一箇所に限定しない。)
RI装備診療機器使用室	(適切な 予防措置)			×	×	外部に通ずる部分に、閉鎖のための設備 又は器具を設ける。
診療用RI使用室						壁、床等の突起、くぼみ等を少なくする。 壁、床等は平滑で、気体又は液体が浸透しにくく、腐食しにくい材料で仕上げる。
陽電子断層撮影 診療用RI使用室						放射線測定器、RIによる汚染の除去に必要な器材及び洗浄設備並びに更衣設備を設ける。
放射線治療室			×			診療を行う部屋と準備室等を区画する。 準備室に洗浄設備を設ける。 (出入口を一箇所に限定しない。)